



マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページが新しくなりました

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...

チャレンジ

8月号 AUG 2017

<http://www.maruto-shoji.co.jp>



2017年7月訪問 北見地区 左 極早生品種 右 オホーツク222

29年北海道産玉葱は豊作！！と早く言いたい！

7月の上旬に、参加させて頂いている同業者の経営者勉強会で、プレゼンテーション大会が行われました。お題は「自社アピールして商売につなげる」というすごく大まかなテーマです。発表者は各企業の若手やエース。それを各社の経営陣が聞くというスタイルです。それぞれの企業がどのようなプレゼンテーションを行うのかすごく興味深く拝聴させて頂きました。

各社工夫をこらしてプレゼンテーションを行っていました。自社の取組のアピールをしてみたり、商品の試食を行ったりと、様々な提案がなされました。

今回のプレゼン大会で私が感じたのは、「商売の基本は相手の利益を考慮すること」ではないかということでした。売りたければ相手の利益を徹底して考える必要があると感じました。プレゼンを聞いてもらうためには興味をひかなければなりません。その興味とは？商売の場合は利益です。そこに尽きると思います。その際の利益とはお金だけのことではありません。聞き手がメリットと感じることを提案できるかだと思います。いずれにせよ、メリットを感じなければ人は興味を持たないというのを感じました。

名誉のために記載しますが、今回のプレゼン大会はものすごく盛り上がり、すごく楽しかったです。

さて、商売の基本など偉そうなことを書かせて頂きましたが、まだまだ弊社も基本が出来ておりません。このマルト便におきましては、お読み頂ける皆様と弊社主要取扱品目である玉葱の産地情勢を中心に情報共有させて頂く目的にて、毎号ご請求書とともに勝手に配布させて頂いております。求められている情報なのか、もっと他に皆様を知りたい内容があるのではないかとと思うところもありますが、今号でも収穫間近となった北海道産玉葱の産地状況をお伝えして参りたく思います。

先月号では北海道玉葱の出来は7月の天候次第ということを書かせて頂きました。今年の北海道の天候は気温が若干高く、局地的な降雨があったりと安定はしていない様子でしたが、総体としては大きな被害ができるような気候ではありませんでした。玉葱の主要産地は概ね良好な生育で推移しました。お伝えしていた多雨による水ヤケもまだ多くの畑で散見されてはいましたが、北海道全体の面積からすると影響を与えるほどの害ではなく一安心という感じです。

7月20日・21日と帯広地区、北見地区の玉葱圃場を視察してきました。帯広地区は昨年、播種時期に発生した砂嵐の影響や、過去例の無い程の曇天・降雨の影響で作柄は不作となってしまいました。今年については天候にもまずまず恵まれて現在のところ順調に生育をしていました。帯広地区の主力栽培方法は苗を植える定植ではなく、畑に種を直接蒔く直播が主体の為、生育が天候に大きく影響されます。今年は砂嵐も無く、順調に生育しており、首の太さ、葉の枚数ともここ数年では最も安定している感じがありました。帯広地区の収穫は少し遅い9月中旬以降となるので、もう少し様子見は必要ですがまずまず順調であると思います。

北見地区についても平年以上の収穫量となりそうです。訪問した21日には既に極早生品種の収穫がスタートしていました。予定通りのタイミングとなったようです。主力となるオホーツク222はお盆前頃からの根切り作業スタートとなっており、こちらも非常に順調です。7月下旬の作況調査でも過去数年でも最も良い数字が上がってきているようです。

今回は訪問できませんでしたが、富良野地区も非常に良い状態で推移していたとのことですが、8月1日時点では、暑さにより222と2000が早めに倒伏してしまったという情報もありました。そのようなものは小玉の傾向となるようです。しかしながら概ね順調の中での話ですので、まず問題が無いように思います。

昨年は8月17日週に過去例の無い3発の台風が北海道へと向かいました。農作物だけではなく、多くの被害をもたらしたわけですが、今年はそのようなことが無いことを切に祈るばかりです。

早く29年北海道産玉葱は豊作だ！！と言いたいところではありますが、今期の目途が立つ8月一杯は油断できないところが歯がゆいところです。

最後に、皆様にお読み頂いているマルチ便でございますが、9月から弊社新しい期を迎えるにあたり、若干のリニューアルを検討しております。ご要望等ございましたら弊社担当者にお伝え頂ければ幸いです。今後とも宜しくお願い致します。

営業課長中村のマルチ便PLUS！Ver2017



今月もどうぞよろしくお願ひいたします。
8月のマルチ商事玉葱産地情報&見通しをお届けします！

取扱産地	産地状況 & 今後の見通し
国産	愛媛、宮城、佐賀を中心に入荷計画通りの進捗です。品質は一部劣化が進んでおりますが、昨年と比べれば良い状態が続いてます。昨年を思い出したくないです・・・北海道産入荷まであと少し、品質注意してお届けいたします！
中国	山東省終盤です。品質良好、入荷順調ですが、終盤品質ということで、注意しながら加工をしていきたいと思ひます。次産地の甘肅省産も今のところ順調と聞いております。
NZ(黄玉、赤玉)	黄玉葱、赤玉葱どちらも順調。品質も良好です。まだまだ拡販しております。

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315